

# 令和5年度事業報告

## I. 事業の状況

### 1. 奨学事業

#### (1) 外国人留学生に対する奨学事業

##### 1) 奨学生の選考及び決定

- ① 令和5年4月19日開催の選考委員会において、推薦を依頼した指定15大学からの新規奨学生候補者28名について審査の結果、下表の通り一般奨学生23名を新規に採択、又、77名の継続について採択とし、理事会は令和5年度の奨学生としてこれを決定し、各推薦大学及び本人に通知した。
- ② 令和5年10月25日開催の選考委員会において、修士課程進学による再申請者1名を採択とし、理事会は令和5年度後期の奨学生としてこれを決定し、推薦大学及び本人に通知した。

(内訳)

種別	5年4月採択者	継続者	5年(後期)採択者	合計	年度途中終了者
一般奨学生	23	69	1	93	5
酒井メモリアル・スカラシップ奨学生	0	8	0	8	1
渡日時奨学生	0	0	0	0	0
計	23	77	1	101	6

(注1) 一般奨学生の継続者には、渡日時奨学生からの振替者を含む。

(注2) 酒井メモリアル・スカラシップ奨学生には、一般奨学生からの振替者を含む。

(注3) 年度途中に6名の支給期間が終了したため、年度末の奨学生数は95名となった。

##### 2) 奨学金の支給

###### ① 奨学金贈呈式

令和5年6月10日に新規採択奨学生への奨学金贈呈式を開催した。

###### ② 奨学金の支給

奨学生に対し、一般奨学生（学部生月額18万円、大学院生月額20万円）、酒井メモリアル・スカラシップ奨学生（大学院生月額20万円）をそれぞれ4月から1年間支給した。

#### (2) 日本人学生に対する奨学事業

##### 1) 奨学生の選考及び決定

令和5年8月7日及び10月10日開催の選考委員会において、推薦を依頼した指定4大学からの新規奨学生候補者11名について審査の結果、11名全員を新規に採択とし、理事会は令和5年度の奨学生としてこれを決定し、各推薦大学及び本人に通知した。

## 2) 奨学金の支給

### ① 奨学金贈呈式

令和5年12月10日に新規採択奨学生への奨学金贈呈式を開催した。

### ② 奨学金の支給

奨学生に対し、月額30万円をそれぞれ4月から1年間支給した。

## (3) 学業に関する報告及び生活状況報告

令和5年12月25日、奨学生に学業状況並びに生活状況の報告を求めた。

## (4) 募集関係

### ① 外国人留学生に対する奨学事業

令和6年2月5日付けで、令和6年度奨学生候補者の推薦を28大学長あて依頼した。(締切日：令和6年3月11日)

### ② 日本人学生に対する奨学事業

令和5年4月28日付けで、令和5年度奨学生候補者の推薦を4大学長あて依頼した。(締切日：令和5年7月14日)

## (5) 奨学生交流会

奨学生交流会を、財団役員、評議員、選考委員、評議員選定委員の出席を得て次のとおり実施した。

第1回 令和5年 6月10日(於：ザ・キャピトルホテル東急)

第2回 令和5年 10月 4日～6日 2泊3日の北海道への研修旅行

第3回 令和5年 12月10日(於：ザ・キャピトルホテル東急)

第4回 令和6年 3月23日(於：ザ・キャピトルホテル東急)

## (6) 「交流のひろば」の発行

奨学生相互間、奨学生と財団間の交流に資するための交流誌「交流のひろば」第28号を令和5年6月10日に刊行した。

## 2. 研究助成事業

令和5年10月25日開催の選考委員会において、申請のあった94件の中から55件を採択とし、理事会は第10回研究助成としてこれを決定し、本人に通知した。採択者一覧はP.6～8参照のとおり。

また、令和5年12月10日に、研究助成金贈呈式を開催した。

## 3. 顕彰事業

令和6年1月23日開催のヒロセ賞選考委員会において、東京工業大学特任教授小山二三夫氏を受賞候補者として選定、理事会は同氏を第4回ヒロセ賞受賞者として決定し、本人に通知した。

また、令和6年3月23日に、第4回ヒロセ賞贈呈式を開催(賞状、記念トロフィー、副賞3,000万円を贈呈)した。

## 4. その他事業

### (1) 芸術文化交流事業

奨学生を対象に、芸術文化を通じた国際親善・交流を図るため、公益財団法人新国立劇場運営財団、公益財団法人日本ナショナルトラスト等と連携し、舞台鑑賞、美術館・博物館訪問を下記の通り行った。

#### ① 新国立劇場（各公演から1つを選択し鑑賞）

- 4月19日 オペラ「アイーダ」
- 5月28日 オペラ「リゴレット」
- 6月11日 バレエ「白鳥の湖」
- 6月28日 オペラ「ラ・ボエーム」

#### ② 東京フィルハーモニー交響楽団（希望者24名）

サントリー定期シリーズ 全8公演

#### ③ 美術館・博物館訪問（居住地により訪問先を選択）

- |       |  |
|-------|--|
| 北海道   | 北海道開拓の村（北海道札幌市）                          |
| 東北    | カメイ美術館（宮城県仙台市）                           |
| 関東    | 東京国立博物館（東京都台東区）<br>または東京国立近代美術館（東京都千代田区） |
| 長岡    | 北方文化博物館（新潟県新潟市）                          |
| 金沢    | 金沢21世紀美術館（石川県金沢市）                        |
| 東海    | トヨタ産業技術記念館（愛知県名古屋市）                      |
| 関西・中国 | 天空美術館（大阪府大阪市）および駒井家住宅（京都府京都市）            |
| 九州    | 長崎歴史文化博物館（長崎県長崎市）                        |

### (2) 交流会館

前年度に引き続き、2030年迄を目途に、具体化を図るため、準備委員である建築家のアドバイスを得て、一級建築士による基本設計（案）を作成した。

また、候補地については、大手不動産会社等からの情報により、六本木、麻布、三田エリアを中心に選定中であるが、地価高騰等の理由から、対象を東京都郊外及び地方を含め拡大を検討している。

## II. 処務の概要

### 1. 会議等に関する事項

#### (1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年4月10日 (決議の省略)	1. 「ヒロセ研究者育成プログラム選考委員会運営規則」の制定について 2. ヒロセ研究者育成プログラム選考委員の選任について 3. 「ヒロセ研究者育成プログラム奨学金支給規程」の制定について 4. 「特定資産取扱規程」の変更並びに「研究者育成資金積立基金規程」の制定について	全会一致で承認・可決 〃 〃 〃
令和5年5月2日 (決議の省略)	1. 令和5年度ヒロセ財団奨学生の決定について	全会一致で承認・可決
令和5年6月10日 (第1回通常理事会)	1. 令和4年度事業報告及び決算について	全会一致で承認・可決
令和5年6月26日 (決議の省略)	1. 理事長及び常務理事の選定について	全会一致で承認・可決
令和5年8月24日 (決議の省略)	1. 令和5年度ヒロセ研究者育成プログラム(第1期生)奨学生の決定について	全会一致で承認・可決
令和5年10月25日 (決議の省略)	1. 選考委員(奨学・研究助成)の追加選任について 2. 令和5年度ヒロセ研究者育成プログラム(第1期生)奨学生の決定について	全会一致で承認・可決 〃
令和5年11月22日 (決議の省略)	1. 令和5年度(後期)奨学生の決定について 2. 第10回研究助成の決定について	全会一致で承認・可決 〃
令和6年2月9日 (決議の省略)	1. 第4回ヒロセ賞受賞者の決定について 2. 令和5年度臨時評議員会の開催及び招集について	全会一致で承認・可決 〃
令和6年3月23日 (第2回通常理事会)	1. 令和6年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込み	全会一致で承認・可決

	について 2. 株主権の議決権行使について 3. 令和6年度定時評議員会の開催及び招集について 4. 選考委員の選任について 5. 評議員選定委員の選任について 6. 職務執行状況の報告について（報告）	// // // //
--	--	----------------------

## （2）評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年6月26日 （定時評議員会）	1. 令和4年度事業報告（報告） 2. 令和4年度決算の承認について 3. 理事及び監事の改選について	全会一致で承認・可決 //
令和5年7月28日 （決議の省略）	1. 定款の一部変更について	全会一致で承認・可決
令和6年3月23日 （臨時評議員会）	1. 令和6年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて	全会一致で承認・可決

## （3）選考委員会・ヒロセ賞選考委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年4月19日	1. 令和5年度奨学生の選考	一般奨学生21名、再申請者2名を選考
令和5年8月7日	1. 令和5年度「ヒロセ研究者育成プログラム」奨学生の選考	10名を選考
令和5年10月10日	//	1名を選考
令和5年10月25日	1. 令和5年度（後期）奨学生の選考 2. 第10回研究助成応募者の選考	1名を選考 55件を選考
令和6年1月23日	1. 第4回ヒロセ賞選考委員会	全会一致で1名を選考

なお、令和5年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。